

社会資本整備審議会道路分科会 第36回東北地方小委員会  
【議事録（要点）】

1. 日 時

令和3年11月30日（火）13:30～15:20

2. 場 所

東北地方整備局 仙台合同庁舎B棟 13階 水災害予報センター

3. 出席委員

小野澤 章子	岩手大学 人文社会科学部 准教授
菊池 輝	東北工業大学 大学院工学研究科 教授
高樋 忍	(公社)青森環境コンベンション協会 理事
浜岡 秀勝	秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授
宮原 育子	宮城学院女子大学 現代ビジネス学部現代ビジネス学科 教授
吉田 朗	東北芸術工科大学 基盤教育研究センター 教授

4. 議事内容

□審議結果

【国道13号 横手北道路】計画段階評価（2回目）

- ・審議内容は概ね妥当とされた。
- ・第2回意見聴取を進めることでした承された。

【国道112号 山形南道路】計画段階評価（1回目）

- ・審議内容は概ね妥当とされた。
- ・第1回意見聴取を進めることでした承された。

□主な意見

【国道13号 横手北道路】

- ・対応方針を検討する上で、冬期課題を踏まえた計画となるよう配慮すること。
- ・冬期の路肩堆雪頻度や歩行環境にも配慮すること。
- ・アンケートを工夫することで地域課題の深掘りが出来たことは良かった。

【国道112号 山形南道路】

- ・市中心部（国道112号）における通過交通にも配慮すること。
- ・通過や発着交通の分担について分析できるよう、アンケートで工夫すること。

【全体】

- ・若年層のアンケート回答数を増やすよう工夫すること。
- ・アンケートでは性別の聞き方に配慮すること。